



相模原地域連合 2020ピースウィークメッセージ

連合が推進する核兵器廃絶に向けた国内外の世論を高める取り組みとして「連合神奈川ピースウィーク～核兵器ゼロの世界をめざして～」を実施しています。

8月6日（広島への原爆投下）8月9日（長崎への原爆投下）前後のゾーンを、世界164か国7,909都市、国内1,733都市、県内33全自治体が加盟する「平和首長会議（へいわしゅちょうかいぎ）」が掲げる「2020ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）＊被爆者の存命のうちに核兵器廃絶を実現したいと願い、2003年10月に2020年までの核兵器廃絶を目指す行動指針を策定」実現のために加盟首長と連携し、県下各地域連合と共に相模原地域連合も毎年この時期に街頭行動で実施しています。

しかしながら、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、従来の街頭行動は行わず、連合神奈川ホームページを活用して実施します。

世界で唯一「核兵器」が使用され大きな被害を被った国家として、その実態をより多くの方々に正しくご理解頂き、改めて核兵器の恐ろしさや平和の大切さを考える動機付けになればと願って発信しています。

現在の世界情勢は自国第一などの保護主義の台頭や世界各地で頻発する紛争など、極めて不安定な状況です。偶発的な核兵器の使用の可能性すらあり得る今だからこそ、改めて核兵器について考え見識を高めていただくと共に、一刻も早く「核兵器ゼロの平和な世界の実現」に向けて、皆様の声と力を集めて大きなうねりにしていきたいと思っております。

ご協力をよろしくお願いいたします。

連合神奈川 相模原地域連合
議長 川崎 晴彦